NETIS登録番号		技術名称		メタルロード工法				
QS-980157-V		副題		道路拡幅、杭式道路工法、橋梁代替				
分類1 分類2	付属	付属施設		の他 キーワード: 安全・安心、環境、 コスト縮減・生産性の向」				
開発目標	経済性の向上、作業環境の向上、周辺環境への影響抑制							
技術の位置付け	□ 推奨技術 □ 準推奨技術 □ 活用促進技術 □ 設計比較対象技術 □ 少実績優良技術							
特許	☑ 有り(特許番号:第3316163号 第3978642号				3978642号 第3978644号	□ なし		
技術賞,審査証明等 🗌 ものづくり日本大賞 🗌 国土技術開発賞 🗌 学会賞 🗸 建設技術審査証明								
問合せ先	会社名		JFEシビル株式会社				TEL	03-3864-3661
	住所		東京都台東区蔵前2-17-4				E-MAIL	doboku-metal@jfe-civil.com
	担当者		メタルロード営業部 樋渡一哉					
実績件数	国土交		泛通省		その他の公共機関	民間等		
H26.7.31現在	57件				394件	5件		

技術概要:(300字以内)

急斜面や河川沿いにおける幅員の狭い道路を拡幅または新設できる、杭式道路工法技術である。

- *杭と桁が道路方向および道路直角方向とも剛結された立体ラーメン構造であり、活荷重や地震時荷重に対して優れた耐荷力を有しています。
- *短尺軽量なプレハブ部材から構成されており、中山間部の狭小かつ複雑な地形に対しても柔軟に対応して設計できます。
- *大規模な掘削が少なく、残土や廃棄物が殆ど発生しません。自然の地形や生態環境に対する影響が最小限で済むクリーンな工法です。
- *荷重は杭により堅固な支持層に伝えられるため、況斜面の安定性を損なうことがありません。地滑り地帯など盛土が困難な場所において極め て有効です。
- *手延べ式施工により、既存道路交通を確保したまま施工を進めることができます。

期待される効果

a.急斜面や河川沿いにおける幅員の狭い道路、既存交通の影響を回避したい道路など、既存工法では対応が困難であった道路拡幅・新設が可 能になる。

- b.下部工と平行して桁は工場で製作するため、現地での工事量が少なく、工期を短縮できる。
- c.切土など土工事が最小限ですみ、土砂の供給・運搬が困難な場所に有効である。
- d.拡幅道路の形状に合わせて構築することが可能である。

効果の高い適用範囲

- a.勾配が30度以上の斜面
- b.支持層が深い(堆積層が厚い)
- c.通行止めに出来ない車線の拡幅

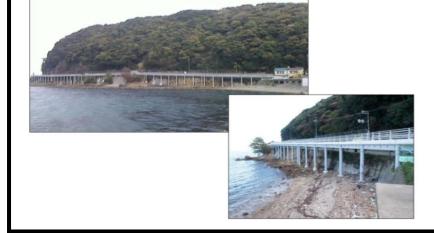
案件毎に、柔軟に、最適に設計施工が可能です。

直接工事費は、床版面積あたり、15-20万円/m2、高突出しブレース付1段(突出し長12m以上)25-30万円/m2です。 スーパーメタルロードの工事費は、22-27万円/m2です。

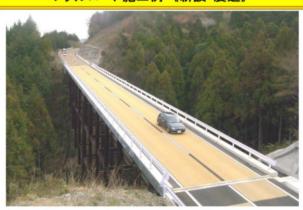
メタルロード施工例(既存交通の確保)



メタルロード施工例(海岸沿い)



<mark>メタルロード施工例 《新設・農道》</mark>



茨城県 農道整備事業 県北東部地区(常陸太田市)

メタルロード施工例《新設・ダム付替》



大分県 大山ダム 西大山5号橋(日田市)